

施策分析シート（平成25年度）

No1

施策名	創業・起業の支援	施策No	05-03	部課名	産業経済部経営支援課		
				課長名	吉野	内線 445	
関連部課名							
行政評価事業体系	分野	産業革新都市[]					
	政策	活力ある地域経済づくり[05]					
目的	区内での創業・起業を促進するため、区内で開業しようとする起業家に対して各種支援策を実施し、産業の活性化を図る。						
指標	施策の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		22年度	23年度	24年度	25年度 (見込み)	目標値 (28年度)	
	創業支援融資実行件数	32	21	15	30	50	
	企業家支援塾受講者の開業率(%)	2.6	11.5	33.3	40.0	50.0	受講生の開業率 22、23年度実績 24年度見込み
現状と課題 (指標分析)	<p>これまでの景気の低迷や外国製品との競合等による売上高の減少、経営者の高齢化や後継者難等により、事業所数の減少傾向が続いている。一方で、区内での創業・起業は非常に少なく、産業の活力低下が懸念される。</p> <p>区内での創業・起業を促進し、産業活力の再生を図ることが必要である。 (参考) 荒川区内での開業(新設)企業数 ・平成21年：365事業所(平成21年経済センサス[基礎調査])</p>						
今後の方向性	<p>《今までの成果及び指標分析を踏まえて》</p> <p>昨年度「創業支援相談員の配置」「創業支援セミナーの実施」さらに「事務所・店舗賃料補助事業」へ再構築を図った。今後は、荒川区ビジネスプランコンテストの応募者をはじめとした潜在的希望者を、創業に結び付け、ひろく区内に定着するよう、これら3つの取組みの有機的な連携を図り、区内の産業活性化に結び付けていく。</p>						

施策の分類		分類についての説明・意見等
25年度	26年度	
重点的に推進	重点的に推進	事業所数の減少傾向が続いている一方で、区内での創業・起業が非常に少ない現状を踏まえると、区内での創業・起業を支援することは、区内産業の活性化のためには極めて重要であり、当該施策の優先度は極めて高い。

施策分析シート（平成25年度）

No2

施策を構成する事務事業の分類						
事務事業名	事務事業 No	決算額（千円）		施策推進のた めの分類		分類についての説明・意見等
		23年度	24年度	25年度	26年度	
起業家育成支援事業	04-02-08	230	3,322	重点的 に推進	重点的 に推進	創業支援は、創業期にある事業者の成長にとって不可欠なものであり、区内産業の活性化及び雇用や地域の賑わい創出の観点からも極めて重要である。
創業支援施設管理費	04-02-09	9,147	8,563	休止・ 完了	休止・ 完了	平成25年3月末を以ってNSOは閉鎖されたが、区内卒業企業への支援に加え、今後の創業希望者に対するセミナー、相談事業、賃料補助事業を効果的に展開し、引き続き創業支援を重点的に推進する。
合 計		9,377	11,885			